難病患者支援従事者研修（保健師等）

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数					
			集合	オンライン	遠隔			
1. 難病に関する最新の医療・保健・福祉制度の動向について説明できる。	I. 難病対策に関する体系的知識 1 難病対策に関する医療・保健・福祉制度 1.1 難病対策・小児慢性特定疾患、制度、法律 1.2 障害者対策 1.3 障害者雇用制度 1.4 スモン、CJD, SJS	厚生労働省 厚生労働省 厚生労働省 厚生労働省	* A 0.9 * A 0.4 * A 0.5 * A 0.3					
2. 難病に関する個人・集団・地域全体を視野に入れた地域のアセスメントができる。	2 難病保健活動におけるアセスメント 2.1 難病保健活動における地域診断とPDCA 2.2 難病に関する地域のアセスメント	院内講師 主任・副主任	A 1.0 B 4.0		A 0.5			
3. 地域の関係機関や他職種との調整・連携のための役割を説明することができる。	3 地域の関係機関や他職種との調整・連携 3.1 在宅療養難病患者における医療・地域連携 難病の遺伝看護 3.2 難病相談支援センターの機能と連携 3.3 難病患者家族のQOLの向上 実践事例	外部講師 外部講師 外部講師 主任・副主任 外部講師 外部講師	A 1.5 A 1.0 A 0.7 B 0.5 A 1.0 A 0.7		A 0.5			
4. 難病に関する地域のアセスメント結果にもとづき、地域ケアシステム構築に向けて、自己の活動計画を立案できる。	4 難病に関する地域ケアシステムの構築の目的 4.1 在宅療養のための環境への支援 4.2 災害に備えた在宅難病患者への保健活動 4.3 地域ケアシステム構築に向けた活動計画立案	院内・外部講師 院内講師 主任・副主任	A 2.0 A 1.0 B 2.5		A 0.5			
時間数	小計			18		1.5		
	集合	A 11.0	B 7.0	C	D	E	合計	19.5
	オンライン	A	B	C	D	E		
	遠隔	A 1.5	B	C	D	E		

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）